

銀賞 新 幸二君
北海道釧路工業高等学校建築科 **Jerusalem**

釧路の地に残された毛綱毅曠の建築に触発され、コルビジェや安藤忠雄の建築を規範に、再び釧路の太平洋を見下ろす夕日の美しい小高い丘に、人と自然の交歓を通した新たな発想を持てるような建築の存在を目指している。打ち放し、円筒、借景、水盤とドライの 2 つの中庭・・・やや危うく、不思議な組合せの中に、作者の思いが伝わる。

(文責：渡邊 広明君)